

第4学年 学級通信 第33号

最後の学期始まる

いよいよ四年生最後の学期がスタートしました。始業式前に全員に宿題となっていた冬休みのことの作文を発表させたのですが、それぞれ充実した生活をおくっていたようです。宿題等の提出状況ですが

四名が一つずつと、まあまあ、良好な状況でした。毎年繰り返されてきているのもう知っているでしょうが、三学期はあつというまでです。提出物の期限をまもって充実した三学期にしていきましょう。



防寒の着方を



先日の下校指導の時、予想以上に手袋と帽子を着用していない児童がいました。手袋なしだとして

校内に雪を入れない

登校時や、外で遊んで校内に入るときに、玄関のカーペット上にたくさん雪が散らばっています。これはすべて児童の上着や靴の裏から落ちたものです。多少こぼれるのはどうしようもないでしょう。しかし、ほとんどの児童がその

ままにして内履きに履き替えて校内に消えてゆきます。

校内にはいるときは雪を入れないように気を配りましょう。もし入れてしまったときは自分で始末しましょう。一人一人の心配りで玄関がきれいになります。

屋根雪に注意を

中休みや昼休みに外で遊ぶ児童がふえています。学校では屋根からの落雪に気を付けるように指導していますが、帰宅後や休みの日も屋根雪に注意しましょう。

担任は、若かりし頃に落雪のしたじきになり、死にかけた経験があります。そのときは偶然近くで雪かきをしていた人に助けてもらいました。大量の雪のしたじきになると自力ではい出ることは非常に困難です。

もポケットに手を入れて歩きがちです。安全確保のためにも手袋を着用するようにしましょう。

青森県伝統工芸品

社会科の学習で伝統的な工業製品の学習に入りました。インターネットや社会科の副読本に写真は掲載されているのですが、できれば実物に触れさせたいと思います。そこで、御家庭にある青森県の伝統工芸品をかしていただきたいと思えます。もちろん高価なものですので無理にとはもうしません。小さなもので結構です。お貸しいただける場合は火曜日に児童に持たせてください。なお、壊れやすいものや極めて高価なもの、テーブルやタンスなどの大きなもの、刃物は持たせないでください。以下に県指定の伝統工芸品をのせておきます。

津軽塗、津軽焼、八戸焼、下川原焼土人形、あけび蔓細工、津軽竹籠ひば曲物、こぎん刺し、南部裂織、南部菱刺し、温湯こけし、大鰯こけし&ずぐり、弘前こけし&木地玩具、八幡馬善知鳥彫ダルマ、津軽風、南部姫毬、津軽びいどろ、錦石、えんぶり烏帽子、きみがらスリッパ、目屋人形、津軽打刀物、津軽桐下駄、南部総桐箆、太鼓、ねぶたハ、ネット人形、津軽裂織

来週のバス

| | |
|---|-------------|
| 日 | 15:00/16:20 |
| 曜 | 15:45/16:30 |
| 日 | 15:00/15:45 |
| 曜 | 15:45/16:30 |
| 日 | 15:00/16:20 |
| 曜 | 15:45/16:30 |
| 日 | 15:00/16:20 |
| 曜 | 15:45/16:30 |

来週の予定

| | |
|-----|--------|
| 27日 | 全校朝会 |
| 27日 | ALT来校日 |
| 22日 | ドリルタイム |
| 23日 | 体位測定 |
| 24日 | 読書タイム |
| 25日 | 児童集会 |